

# 河川再生事例集「よみがえる川 Vol.2 (仮)」執筆者募集

2012年10月4日(木)

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)事務局

日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)では、地域の特徴を踏まえた河川再生の技術や仕組みづくりの発展に寄与することを目的とした様々な活動を実施しております。

このたび、全国で展開されている河川再生の取り組みに関して、取り組みの成果や悩みを共有し、各地の取り組みにヒントを見出すことができるものとして、河川再生事例集「よみがえる川 Vol.2 (仮)」の作成を企画いたしました。

この事例集作成にあたり、原稿を執筆して頂ける方を、下記の要領により募集いたします。事例集は、河川再生の取り組みに関する質問に答えて頂く形で、皆様の生の体験・経験・取り組みの自慢・悩みなどを文章と写真でお寄せ頂き、執筆された皆様と相談しながら編集します。

なお、作成した事例集は全国の学校・図書館を中心に配布を予定しています。皆様のご応募をお待ちしております。

## ● 募集内容

### 【応募条件】

河川環境の保全・再生に携わる方  
(自薦・他薦は問いません)

【募集期間】 2012年10月4日(木)～11月上旬

### 【応募方法】

執筆希望の方は以下の内容を記載したメールをJRRN事務局(info@jrrn.net)まで送付下さい。

- ・ 応募者の氏名・所属
- ・ 連絡先(E-mail アドレス、住所、電話番号)
- ・ 応募する河川または水域の名称と所在地(都道府県、市区町村まで)
- ・ 取り組みの概要(300文字以内)  
裏面【原稿内容】でご紹介頂く取り組みの概略が分かる程度

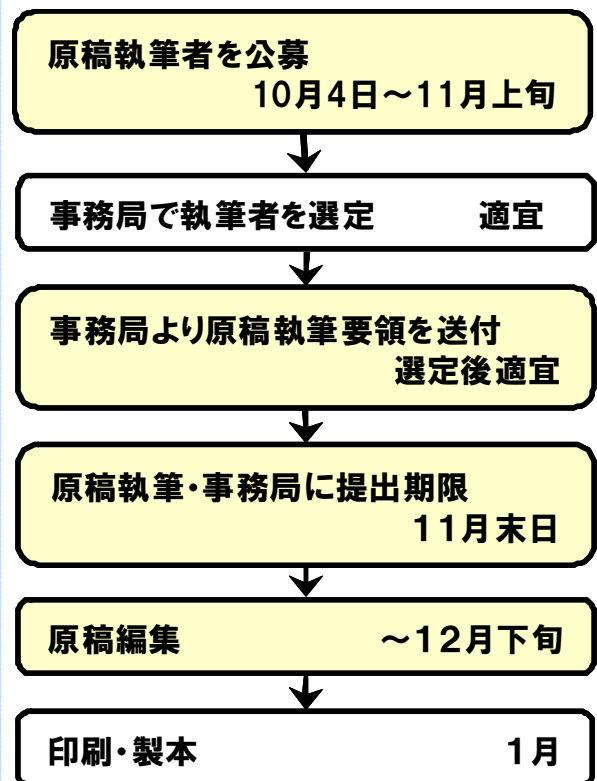
なお、応募メールを送付いただくにあたり、メールタイトルを『よみがえる川応募』としてください。

【募集件数】 25事例程度

応募状況・内容に応じて、事務局による原稿執筆者の選定を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

複数河川で活動している場合、それぞれの河川を

1件として複数の応募が可能です。



### 事例集作成スケジュール

□ は、執筆者の皆様と事務局との共同作業項目

● **原稿執筆要領**（事務局で選定した執筆者の方のみが対象です）

【執筆期間】 11月末日までの期間

【原稿内容】

全国各地で河川再生に取り組まれている方々の参考になるものとするため、以下の内容について答える形で原稿を執筆していただきます。

- ・ 皆さんが河川再生に取り組まれている川を紹介して下さい
- ・ 皆さんが取り組をはじめたきっかけと目標を教えてください
- ・ 皆さんが全国で紹介したい（自慢できる）取り組みとそれが実現できたポイントを教えてください
- ・ 皆さんの取り組みで悩んでいること、他の良い事例から得たいことなどはありませんか
- ・ 皆さんの取り組みはどのような方々と協働して取り組まれていますか

【原稿の枚数】 1事例あたり概ね 1,500字（冊子になった形で原稿2頁）

- ・ 原稿には図・写真をご提供ください。ご提供いただいた図、写真は返却いたしません。また、執筆者もしくは所属団体に著作権のあるものに限りません。

● **事例集規格**

【発行部数】 10,000部（発行した冊子は、全国の図書館、学校などに無料配布予定）

【規格】 A4版、約60頁、上質紙・くるみ製本・カラー印刷

● **その他**

1. 事例集には執筆者の氏名・所属・活動場所・団体もしくは個人プロフィールを掲載します。
2. 完成冊子1部を謹呈致します。（電子版はJRRNウェブサイトにて無償公開します）
3. 「よみがえる川 Vol.1」（2011年3月発行）は以下よりご覧頂けます。

→ <http://jp.a-rr.net/jp/activity/publication/25>

● **連絡先・問合せ**

日本河川・流域再生ネットワーク（JRRN）事務局 担当：伊藤 将文

〒104-0033

東京都中央区新川1丁目17番24号 新川中央ビル7階

公益財団法人リバーフロント研究所内

電話：03-6228-3862

e-mail：[info@a-rr.net](mailto:info@a-rr.net)

以上

河川再生事例集「よみがえる川 Vol.2(仮)」の作成は財団法人日本宝くじ協会の助成を受けた事業です。